



2021年1月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年12月2日

上場会社名 株式会社 ながの東急百貨店
 コード番号 9829 URL <https://www.nagano-tokyu.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年12月2日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 平石 直哉

(氏名) 小泉 忠行

TEL 026-226-8181

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第3四半期の連結業績(2020年2月1日～2020年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年1月期第3四半期 | 9,876 | 21.5 | 277 | | 297 | | 421 | |
| 2020年1月期第3四半期 | 12,585 | 3.2 | 37 | | 61 | | 61 | |

(注) 包括利益 2021年1月期第3四半期 379百万円 (%) 2020年1月期第3四半期 50百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年1月期第3四半期 | 440.63 | |
| 2020年1月期第3四半期 | 64.17 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年1月期第3四半期 | 14,109 | 2,806 | 19.9 |
| 2020年1月期 | 12,998 | 3,185 | 24.5 |

(参考) 自己資本 2021年1月期第3四半期 2,806百万円 2020年1月期 3,185百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年1月期 | | 0.00 | | 0.00 | 0.00 |
| 2021年1月期 | | 0.00 | | | |
| 2021年1月期(予想) | | | | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年1月期の連結業績予想(2020年2月1日～2021年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|------|---|------|---|-----------------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 14,262 | 18.7 | 249 | | 272 | | 418 | | 437.48 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-----------|------------|-----------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年1月期3Q | 964,521 株 | 2020年1月期 | 964,521 株 |
| 期末自己株式数 | 2021年1月期3Q | 8,230 株 | 2020年1月期 | 8,186 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2021年1月期3Q | 956,324 株 | 2020年1月期3Q | 956,457 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (追加情報) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |
| (重要な後発事象) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、世界規模での新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、かつてない規模での経済活動の抑制、自粛を余儀なくされ、長野県におきましても、この影響は著しく、厳しい状況が続きました。

百貨店業界におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、臨時休業や営業時間の短縮、大型イベントの中止が相次ぎ、営業機会の縮小や入店客数の大幅な減少に加え、インバウンド需要が激減したことにより、総じて売上高は前年実績を大きく下回る厳しい商況となりました。

当社は、地域唯一の百貨店として、「生活全般にお応えできるバランス良い品揃え」の追求、ファッション感度の向上、新しい「モノ」や「コト」の提案、洗練されたサービスの提供などを通じて「長野になくてはならない店」を目指し、当期の営業活動をスタートいたしました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の急激な拡大を受け、この対応策の一環として、3月からの人気物産展の中止や営業時間の短縮に加え、4月20日から約1カ月にわたり食料品フロアや一部ショップを除くほぼ全売場の臨時休業を行いました。

その後、5月中旬には政府や自治体の方針をふまえつつ、長野地区の新型コロナウイルス感染症拡大状況や感染リスク等を慎重に見極めながら、安心・安全を最優先とする徹底した新型コロナウイルス感染症拡大防止策を実施のうえ、全館の営業を再開するとともに、9月からは開催を見合わせていた物産展などの大型催事も徐々に再開いたしました。

また、新しい生活様式に対応した販売形態を提案・実施するとともに、地元企業との連携による長野県内の特産品、お土産品や弁当惣菜の販売会を企画・開催するなど、地元の消費喚起に向けた取り組みにも力を注いでまいりました。

なお、子会社株式会社北長野ショッピングセンターにおきましては、食料品売場の展開商品の見直しや、内食や中食、備蓄品等の品揃え強化などに努め、地域のお客様からのニーズに応じてまいりました。

以上のように、コロナ禍において可能な限りの施策に取り組み、徐々に回復の兆しが見られるものの、4月からの約1カ月間の営業休止の影響が大きく、当第3四半期連結累計期間の売上高は9,876百万円(前年同期比78.5%)となりました。収支面におきましては、営業損失は277百万円(前年同期営業損失37百万円)、経常損失は297百万円(前年同期経常損失61百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は421百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失61百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、主に借入金の借入による現金及び預金の増加により、前連結会計年度末に比べ1,111百万円増加して、14,109百万円となりました。

負債は、主に短期借入金の増加により、前連結会計年度末に比べ1,490百万円増加して11,303百万円となりました。

純資産は、主に利益剰余金の減少により、前連結会計年度末に比べ379百万円減少して2,806百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年1月期通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期や消費動向への影響などが不透明であり、業績予想を合理的に算定することが困難であったことから「未定」としておりましたが、現時点において入手可能な情報に基づき、公表いたしました。

また、配当予想につきましては、業績予想を鑑み、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。

なお、詳細につきましては、本日公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年1月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年10月31日) |
|--------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 535,731 | 1,935,643 |
| 受取手形及び売掛金 | 811,864 | 728,296 |
| 商品 | 860,574 | 860,358 |
| 原材料及び貯蔵品 | 17,523 | 18,601 |
| その他 | 120,467 | 113,649 |
| 貸倒引当金 | △1,057 | △583 |
| 流動資産合計 | 2,345,103 | 3,655,965 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 3,901,314 | 3,809,129 |
| 土地 | 5,745,363 | 5,745,363 |
| その他(純額) | 210,723 | 165,429 |
| 有形固定資産合計 | 9,857,400 | 9,719,922 |
| 無形固定資産 | 398,932 | 353,058 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 76,783 | 71,544 |
| 繰延税金資産 | 119,487 | 109,405 |
| 敷金及び保証金 | 158,586 | 156,019 |
| その他 | 71,667 | 73,581 |
| 貸倒引当金 | △29,526 | △29,520 |
| 投資その他の資産合計 | 396,997 | 381,031 |
| 固定資産合計 | 10,653,330 | 10,454,011 |
| 資産合計 | 12,998,434 | 14,109,977 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,047,012 | 1,177,018 |
| 短期借入金 | 4,369,800 | 5,854,750 |
| 未払法人税等 | 25,908 | 14,032 |
| 商品券 | 500,512 | 507,272 |
| 賞与引当金 | 16,362 | 34,670 |
| 商品券回収損引当金 | 352,817 | 320,136 |
| ポイント引当金 | 57,052 | 71,174 |
| その他 | 1,529,273 | 1,823,310 |
| 流動負債合計 | 7,898,737 | 9,802,365 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 334,800 | — |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 342,695 | 342,695 |
| 退職給付に係る負債 | 672,727 | 671,456 |
| 資産除去債務 | 27,228 | 27,638 |
| 長期預り保証金 | 215,042 | 214,336 |
| その他 | 321,434 | 244,883 |
| 固定負債合計 | 1,913,929 | 1,501,010 |
| 負債合計 | 9,812,667 | 11,303,376 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年1月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年10月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,368,299 | 2,368,299 |
| 資本剰余金 | 22,957 | 22,957 |
| 利益剰余金 | 74,395 | △346,996 |
| 自己株式 | △21,354 | △21,421 |
| 株主資本合計 | 2,444,298 | 2,022,838 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △26,985 | 7,255 |
| 土地再評価差額金 | 780,897 | 780,897 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △12,443 | △4,390 |
| その他の包括利益累計額合計 | 741,468 | 783,762 |
| 純資産合計 | 3,185,766 | 2,806,601 |
| 負債純資産合計 | 12,998,434 | 14,109,977 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年10月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自2020年2月1日 至2020年10月31日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高 | 12,585,830 | 9,876,726 |
| 売上原価 | 9,862,200 | 7,795,884 |
| 売上総利益 | 2,723,629 | 2,080,842 |
| その他の営業収入 | 279,771 | 268,387 |
| 営業総利益 | 3,003,401 | 2,349,229 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,041,364 | 2,626,298 |
| 営業損失(△) | △37,962 | △277,068 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 6 | 7 |
| 受取配当金 | 1,565 | 1,551 |
| 受取補償金 | — | 1,220 |
| 受取家賃 | 999 | 827 |
| その他 | 1,361 | 2,693 |
| 営業外収益合計 | 3,933 | 6,300 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 16,721 | 18,414 |
| その他 | 10,514 | 8,422 |
| 営業外費用合計 | 27,236 | 26,837 |
| 経常損失(△) | △61,265 | △297,605 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産受贈益 | 11,895 | 1,605 |
| 補助金収入 | 35,887 | — |
| 雇用調整助成金 | — | 43,067 |
| 工事負担金等受入額 | — | 10,000 |
| その他 | 6,150 | — |
| 特別利益合計 | 53,932 | 54,673 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 33,014 | 31,208 |
| 固定資産圧縮損 | 35,887 | — |
| 投資有価証券評価損 | — | 39,479 |
| 臨時休業等損失 | — | 94,201 |
| 特別損失合計 | 68,901 | 164,889 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △76,235 | △407,821 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,139 | 3,139 |
| 法人税等調整額 | △17,991 | 10,432 |
| 法人税等合計 | △14,852 | 13,571 |
| 四半期純損失(△) | △61,382 | △421,392 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | — | — |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △61,382 | △421,392 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年10月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純損失(△) | △61,382 | △421,392 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,076 | 34,241 |
| 退職給付に係る調整額 | 8,466 | 8,053 |
| その他の包括利益合計 | 10,543 | 42,294 |
| 四半期包括利益 | △50,838 | △379,098 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △50,838 | △379,098 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年10月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の今後の影響について、合理的に予測することは困難な状況にありますが、当第3四半期の連結財務諸表作成時において入手可能な情報等を踏まえ、当該影響が当面の間続くなどの仮定を置き、当第3四半期連結会計期間の繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年10月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)

当社グループの報告セグメントは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。